

基本目標	基本方向	施策項目	事業名	事業内容	対象	評価指標	単位	年度						評価指標の推移	教育部スポーツ課事務局評価(案)					意見・要望等	
								H24	H25	H26	H27	H28	H29		H30	5	4	3	2		1
								目標を達成している							ある程度目標を達成しており、上昇傾向がある	あまり目標を達成していないが上昇傾向がある	あまり目標を達成していないが、上昇傾向もない	目標には及ばず下降傾向がある			
I 生涯スポーツの推進	1 生涯各期におけるスポーツ活動機会の提供・充実	(1) 幼児のスポーツ	★親子健康教室つばさ	走る、跳ぶ、投げるなどの基本動作や遊びを通じて親子のコミュニケーションを深める。	就園前の幼児と保護者	参加者数	人			106	108	128	↗	実施事業数は、少ないが、「集まれ、ちびっ子！元氣まつり！！」は、参加人数が、大幅に増加している。	○						
			★集まれ、ちびっ子！元氣まつり！！	レクリエーションスポーツ体験など、子どもと保護者が気軽に参加できる「スポーツ祭り」を開催	小学生以下の児童と保護者	参加者数	人			4,086	5,277	6,750	↗								
			★親子で遊ぼう！！わくわく広場	子育て支援として、子どもの遊具広場を無料で開放し、子育て世代間の親睦を図る。	就園前の幼児と保護者	参加者数	人			293	323	212	↘								
		(2) 青少年のスポーツ	■スポーツ少年団補助金	登録団数	団体			41	41	41	→	全事業、ほぼ横ばいとなっているが、個人利用人数については、年々、増加している。	○								
				登録団員数	人			1,045	1,069	1,051	→										
				児童に対する団員の割合	%			11	12	12	→										
			★ジュニアスポーツ健康教室	鉄棒、マット運動やレクリエーションスポーツなど、遊びや運動を通じて基礎体力の向上を図る。	小学1～4年生	参加者数	人			39	39	46	↗								
			★ジュニアジャズ・ヒップホップ教室	ジャズ・ヒップホップのリズムに合わせ、基礎的な運動能力やリズム感、表現力を養います。	小学生	参加者数	人			55	57	60	↗								
			★小学生水泳教室	初心者を対象にした水泳教室。水泳を楽しみながら正しい泳法を基礎から学ぶ。	小学生	参加者数	人			214	223	233	↗								
			学校プール開放事業	夏季休業期間中、開放管理する。開放時間は10時から15時30分。	小中学生と保護者	利用者数	人			9,979	11,102	9,924	→								
			体育施設開放事業(学校体育館土曜開放)	毎週土曜日午前中、市内10小学校の体育館を開放し、スポーツ活動に供する。	小中学生と保護者	利用者数	人			2,564	3,750	3,279	→								
		個人利用人数(体育館・プール)	市内4体育館の利用人数	小中高生	利用人数	人			49,843	57,716	61,272	↗									
		(3) 成人のスポーツ	★ステップエクササイズ他計17教室	市民の健康・体づくりを促進するためスポーツ教室を実施(エクササイズナイト、ナイトピラティス教室、ヨガ教室、水中ウォーキング教室等)	16歳以上	参加者数	人			1,718	1,784	1,805	↗	各事業で、上昇傾向にあり、個人利用人数についても、年々、増加している。	○						
			★おやしエクササイズ教室(男性限定教室)	男性限定の夜間教室、ストレッチや簡単な筋力トレーニング、有酸素運動を行う。	16歳以上の男性	参加者数	人			56	54	75	↗								
			★エンジョイスports(女性限定)	女性限定のスポーツ教室。バドミントン、ミニバレーなどを行う。	16歳以上の女性	参加者数	人			53	60	56	→								
			★登山教室	初心者向けの登山教室、登山の基礎知識を学び、安全で楽しい登山の正しい知識と技術を学ぶ。	小学生以上	参加者数	人			31	27	43	↗								
			個人利用人数(体育館・プール)	市内4体育館の利用人数	大学生・一般	利用人数	人			85,309	93,179	96,857	↗								
		(4) 高齢者のスポーツ	★高齢者ふれあい健康教室	ストレッチやウォーキングなどレクリエーションスポーツを中心に健康づくりと仲間づくりを目指す。	65歳以上	参加者数	人			412	433	454	↗	実施事業数は、少ないが、個人利用人数は、年々、増加している。特にトレーニング室の利用が増加している。	○						
			個人利用人数(体育館・プール)	市内4体育館の利用人数	高齢者	利用人数	人			48,739	57,243	59,946	↗								
		(5) 障がい者のスポーツ	身体障害者スポーツ教室・大会開催事業	江別身体障害者福祉協会に委託して、サウンドテーブルテニス(卓球)、ボウリング教室を実施。	障がい者	参加者数	人			739	633	569	↘	スポーツ教室・大会開催の参加者は、減になっているが、新規事業である「パラ・スポ体験会」の支援をした。個人利用人数は増えている。	○						
			パラ・スポ体験会開催支援事業	障がい者スポーツを体験できるイベント「パラ・スポ体験会」の支援を行う。	市民	参加者数	人			-	-	400	↗								
			個人利用人数(体育館・プール)	4体育館の利用人数	障がい者	利用人数	人			4,527	5,514	6,069	↗								

第5期 江別市スポーツ推進計画評価表

[事業名欄印] ★スポーツ振興財団実施 ■体育協会実施

基本目標	基本方向	施策項目	事業名	事業内容	対象	評価指標	単位	年度							評価指標の推移	教育部スポーツ課事務局評価(案)					意見・要望等
								H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30		5	4	3	2	1	
																目標を達成している	ある程度目標を達成しており、上昇傾向がある	あまり目標を達成していないが上昇傾向がある	あまり目標を達成していない、上昇傾向もない	目標には及ばず下降傾向がある	
I 生涯スポーツの推進	2 各領域におけるスポーツ活動の充実と関係機関・団体との連携	(1)生涯スポーツ・地域スポーツ	社会人体育団体学校開放事業	市内25小中学校体育館とグラウンドの開放を行う。	構成員10名以上の団体	利用者数	人			146,622	145,746	152,096	↗	クラブ登録人数は、減っているが、利用人数は、増加しているため、各クラブの活動は、活発化している。	○						
			クラブ登録数	団体			138	138	140	→											
			クラブ登録人数	人			2,750	2,616	2,472	↘											
				3市交流スポーツ大会開催事業	江別市、厚別区、北広島市の市民を対象にパークゴルフ大会と家庭婦人スポーツ大会を3市で開催。	市民	参加者数	人			132	196	177	→							
		(2)学校における体育・スポーツ	児童生徒体力向上事業	体力向上の研究をしている北翔大学の協力を得て朝の時間を利用し「朝運動プログラム」を実施。	小中学生	参加者数	人			136	97	323	↗	体力向上の取り組みとして、大学と連携した事業を継続して実施し、小学校での出前授業にも取り組んでいることから、徐々に成果が現れている。	○						
			中体連各種大会参加補助事業	中学生の体育活動の振興を図るため、中学校体育連盟に、大会に参加するための経費を補助。	中学校体育連盟	参加者数	人			2,230	2,156	2,054	↘								
		(3)競技スポーツ	■江別市体育協会補助金	市内開催全道大会助成事業、管内スポーツフェスタ参加事業、競技団体ごとのジュニア育成事業	体育協会	加盟人数	人			7,205	6,949	7,148	→	スポーツ普及奨励事業においては、全国大会に出場する小中学生が、増加しており、競技力向上が図られている。また、合宿誘致事業においては、合宿団体との交流により、競技力向上に繋がるよう取り組んでいる。	○						
			■スポーツ少年団補助金	体カテスト、種目ごとの大会参加	スポーツ少年団	登録団員数	人			1,045	1,069	1,051	→								
			全国大会等開催補助事業	市内で開催される全国大会の運営経費を補助	市民	大会数	数			0	1	3	↗								
						参加者数	人			0	970	2,307	↗								
			スポーツ普及奨励事業(スポーツ大会出場奨励金交付)	全道大会以上に出場する市民の参加負担の軽減を図るため、スポーツ支援政策として実施	全道大会以上に出場する市民	全道大会出場者数	人			159	124	139	→								
						全国大会出場者数	人			139	95	193	↗								
			スポーツ大会等振興補助事業	原始林クロスカントリー大会、ななかまど杯小学生バレーボール大会等を実施する経費を補助。	江別市スポーツ振興財団	参加者数	人			6,078	6,084	6,121	↗								
		スポーツ合宿誘致推進事業	スポーツ合宿を通じ、トップアスリートとの交流で、技術の向上とスポーツ活動の活性化を図る。	市民	合宿団体数	団体			—	—	7	↗									
成果指標			【生涯スポーツの推進】週1回以上スポーツ活動に親しむ市民割合			%		23.6%	40.2%	37.3%	37.8%	40.0%	↗	これまでの、取り組みの成果から初期値から増加している。年代別にみると60歳以上の割合が増加している。	○						

基本目標	基本方向	施策項目	事業名	事業内容	対象	評価指標	単位	年度							評価指標の推移	教育部スポーツ課事務局評価(案)					意見・要望等
								H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30		5	4	3	2	1	
																目標を達成している	ある程度目標を達成しており、上昇傾向がある	あまり目標を達成していないが上昇傾向がある	あまり目標を達成していない、上昇傾向もない	目標には及ばず下降傾向がある	
Ⅱ 地域スポーツ活動の推進	1 団体活動の活性化促進	(1) 団体活動活性化のための統括団体への協力	■江別市体育協会補助金	加盟競技団体交付事業	体育協会	団体数	団体			25	25	25	→	体育協会加盟人数は、横ばいで、団体・クラブ登録数は、減少傾向にある。			○				
			加盟人数	人			7,205	6,949	7,148	→											
		(2) 指導者の育成及び研修機会の提供	★地域スポーツ実技講習会	スポーツ指導者のための実技講習会開催(ノルディックウォーキング講習会等)	指導者	参加者数	人			49	49	72	→	指導者数は、横ばいであるが、講習会の参加人数が、減少傾向にあるため、内容を工夫し、参加人数を増やす必要がある。			○				
			★健康・スポーツ講習会	スポーツ指導者のための理論・実技講習会開催(H28:ケガと無縁のカラダづくり)	指導者	参加者数	人			64	45	25	↘								
			■江別市体育協会補助金	指導者養成事業	体育協会	指導者数	人			440	431	449	→								
			■スポーツ少年団補助金	指導者養成・研修	スポーツ少年団	指導員数	人			140	138	142	→								
		(3) スポーツ指導プログラム等の情報提供と充実	★健康体づくり指導相談事業	体力レベルや目的に応じたトレーニングメニューを作成し、運動指導を行う。	市民	相談者数	人			214	197	180	↘	健康体づくり指導相談事業においては、減少傾向にあるため、多様な広報媒体を通じて、情報提供する必要がある。				○			
			★ワンポイントトレーニング	トレーニングマシンの使用方法、正しい姿勢をワンポイント指導する。	市民	相談者数	人			1,493	1,425	1,333	↘								
			★ワンポイントレッスン水泳	水慣れから4泳法まで、個人のレベルに合わせた泳法に関する技術的な指導をする。	市民	相談者数	人			203	307	325	↗								
		(4) 学校・スポーツ関係機関・民間企業等への情報提供と相談活動	★スポーツ振興財団による市内大学等との連携	大学等と連携し、企画運営や学生ボランティアの活用、健康づくり調査・研究に協力。	大学・民間企業	連携団体数	団体			3	4	4	↗	各種教室・大会において、大学等と連携し、学生ボランティアを活用しながら事業を実施している。合宿誘致事業においても、市内の高校・大学と連携しながら、事業を実施している。			○				
	児童生徒体力向上事業		体力向上の研究をしている北翔大学の協力を得て朝の時間を利用し「朝運動プログラム」を実施。	小中学生	参加者数	人			136	97	323	↗									
	スポーツ合宿誘致推進事業		スポーツ合宿を通じ、トップアスリートとの交流で、技術の向上とスポーツ活動の活性化を図る。	市民	合宿団体数	団体	—	—	—	—	7	↗									
	(5) スポーツ・健康づくり活動への参加奨励・啓発の促進	★スポーツ普及奨励事業(青少年スポーツ賞顕彰)	全国大会・全道大会において優秀な成績を収めた児童生徒を表彰する。	団体・児童生徒	受賞者数	人			63	66	74	↗	受賞者が増加し、様々な取り組みから競技力が向上している。	○							
	2 地域に密着した総合型地域スポーツクラブの育成・支援	(1) 総合型地域スポーツクラブの育成・支援	総合型地域スポーツクラブ支援事業	総合型地域スポーツクラブのPRを支援し、市民に情報提供を行う。	団体	団体数	団体			3	3	3	→	会員数は、増加傾向にあるが、会員数をさらに増加させるには、新たな支援体制が必要である。			○				
			会員数	人			648	684	720	↗											
	3 スポーツ・健康づくり情報提供・相談体制の充実	(1) スポーツ・健康づくりの活動機会に関する情報提供や相談体制の充実	★スポーツ振興財団のHPにより情報提供	HPでの情報提供、年間事業計画の広報折込チラシを配布し、施設の有効活用を図る。	市民	—			—	—	—		活動機会の情報提供は、HP等で積極的にPRしているため利用者数は増加している。			○					
			★健康体づくり指導相談事業	運動指導及び相談を行うとともに体育施設等へ指導者を派遣し運動指導を行う。	高校生以上	相談者数	人			214	197	180		↘							
		(2) 気軽にスポーツに親しめる機会の提供	★スポーツ教室開催事業	指定管理者に「スポーツ教室」を指定管理事業として委託する。	市民	参加者数	人			28,332	26,596	34,147	↗	スポーツ教室の参加者は、増加しているが、軽スポーツの機会提供は、積極的な普及活動が必要である。			○				
			★教室無料体験レッスン	スポーツ教室の内「自分にあった種目を見つけたい」という方に受講料無料で体験機会を提供。	市民	参加人数	人			664	750	492	↘								
			地域スポーツ活動活性化促進事業	学校や団体にスポーツ推進委員が訪問し、ミニテニス等の軽スポーツの指導を行う。	学校・自治会	指導派遣者数	人			18	10	10	↘								
(3) スポーツ・健康づくりに関する医療・福祉機関等との連携		健康づくり推進事業	健康づくりを目的とした教室等を開催し地域健康づくり推進員などの育成を行う。	市民	参加人数	人			11,102	11,009	10,794	↘	各事業の参加人数は、減少傾向にあるため、内容を工夫するなどして、参加人数を増やす取り組みが必要である。			○					
		身体障害者スポーツ教室・大会開催事業福	江別身体障害者福祉協会に委託して、サウンドテーブルテニス(卓球)、ポウリング教室を実施。	障がい者	参加人数	人			739	633	569	↘									
	★障がい者スポーツへの支援活動	目が不自由な方の卓球台を配置し活動場所の提供、車いすバスケットの練習会場の確保。	障がい者	利用人数	人			4,527	5,514	6,069	↗										
4 えべつ市民健康づくりプラン21と連携したスポーツや運動を通じた健康づくりの推進	(1) えべつ市民健康づくりプラン21と連携した健康づくり	健康づくり推進事業	健康づくりを目的とした教室等を開催し地域健康づくり推進員などの育成を行う。	市民	参加人数	人			11,102	11,009	10,794	↘	新規事業として「E-リズム推進事業」を実施しており、運動を通じた健康づくりが推進されている。			○					
		E-リズム推進事業	健康の保持増進のため、江別オリジナルのエクササイズ「E-リズム」の普及活動を実施。	市民	参加者数	人	—	—	—	—	2,571	↗									
成果指標		【地域スポーツ活動の推進】スポーツ機会が充足していると思う市民割合				%		76.5%	75.0%	61.3%	57.6%	61.6%	↘	低下原因は、スポーツに対する意識の高まりから、ニーズに対して機会が満たされていないと感じる市民が増えていると思われる。			○				

基本目標	基本方向	施策項目	事業名	事業内容	対象	評価指標	単位	年度							評価指標の推移	教育部スポーツ課事務局評価(案)					意見・要望等	
								H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30		5	4	3	2	1		
																目標を達成している	ある程度目標を達成しており、上昇傾向がある	あまり目標を達成していないが上昇傾向がある	あまり目標を達成していない、上昇傾向もない	目標には及ばず下降傾向がある		
Ⅲ スポーツ環境の整備・充実	1 スポーツ施設の整備充実	(1)市民の活動要求に応える施設の整備・充実	体育施設整備更新事業(体育施設耐震化)	H26:市民体育館耐震改修工事 H28:大麻体育館第1体育室耐震改修工事 H29:大麻体育館トレーニング室耐震改修工事	市内4体育館	耐震率(耐震性あり棟数/全棟数)	%	25	25	50	50	50	↗	耐震改修工事を実施したほか、利便性向上のため各体育館のトイレを洋式化した。耐震化されていない、青年センターのあり方が、今後の課題である。								
			市民体育館改修整備	H26:観覧席手摺改修 H27:トイレ洗浄機付便座改修工事 H28:卓球場天井・屋上防水工事	市民体育館	-																
			大麻体育館改修整備	H26:トレーニング室床張替え H27:ボイラー配管工事 H28:トイレ手摺改修工事	大麻体育館	-																
			青年センター改修整備	H26:プール歩行用マット施工 H27:トイレ洋式化改修 H28:補給水タンク用定水位弁交換	青年センター	-																
			東野幌体育館改修整備	H26:研修室床張替及び鏡取付工事 H27:水銀灯安定器取替 H28:トイレ手摺改修工事	東野幌体育館	-																
	2 スポーツ施設の適正な管理運営	(1)市民が利用しやすい施設運営と適切な管理		★屋内外体育施設管理運営事業	利用者からの意見・要望等の対応 ①高齢者に配慮し、トイレに手すりを設置 ②スポーツ教室は、3期制の教室を開催し、新規受講者の受入れ体制を整えた。 ③アンケート調査の結果を館内に掲示しHPでも公表	屋内外体育施設	-							アンケート調査による利用者ニーズの把握により、各種教室のメニューの見直しや、利便性向上のために施設改修に努めた。								
				★森林キャンプ場管理運営事業	利用者からの意見・要望等の対応 ①外国人向けのパンフレット作成 ②アンケート調査による利用者ニーズの把握 ③炊飯広場の少人数利用について、利用予約状況により柔軟に対応。	森林キャンプ場	-															
				★あけぼのパークゴルフ場管理運営事業	利用者からの意見・要望等の対応 ①団体利用者のマナーに関する意見が多いため、受付の柔軟な対応で、平等な利用をするように努めた。 ②利用時間の柔軟な対応を行った。 ③定期的に健康相談実施。	あけぼのパークゴルフ場	-															
		(2)施設管理団体との連携			★屋内外体育施設管理運営事業	指定管理者制度を活用し、施設利用者へのサービス向上及び施設管理運営の効率化を図る。	屋内外体育施設	利用者数	人			537,629	592,594	607,825	↗	指定管理者との連携により、各種教室の参加人数は、増加傾向にあるため、施設の効率的な活用が図られている。						
					★森林キャンプ場管理運営事業	指定管理者制度を活用し、施設利用者へのサービス向上及び施設管理運営の効率化を図る。	森林キャンプ場	利用者数	人			9,071	11,006	11,576	↗							
					★あけぼのパークゴルフ場管理運営事業	指定管理者制度を活用し、施設利用者へのサービス向上及び施設管理運営の効率化を図る。	あけぼのパークゴルフ場	利用者数	人			31,060	30,081	29,185								
					★屋外スケートリンク管理運営事業	江別第二中学校グラウンドにスケートリンク造成とその運営管理を委託する。	屋外スケートリンク	利用者数	人			14,159	17,591	11,860	↘							
		(3)他所管類似施設との連携			★スポーツ合宿誘致推進事業	スポーツ合宿を通じ、トップアスリートとの交流で、技術の向上とスポーツ活動の活性化を図る。	市民	合宿団体数	団体	-	-	-	-	7	↗	施設の使用も含めて、市内の高校・大学と連携しながら、事業を実施している。						
					成果指標	【スポーツ環境の整備・充実】スポーツ施設整備の満足度					%		70.1%	69.1%	59.1%	56.6%	60.0%	↘	耐震化工事や利便性向上のための施設改修を行ったことで、増加傾向にあるが、青年センターのあり方が、今後の課題である。			